

評価担当者	課名	氏名	内線
	保険健康課	杉野 等	1140

コード	I-1-1	施策名	安心安全で健康な「食」の推進
施策の方針	健康長寿を実現する		
まちづくりの方針	生活の土台を築き、笑顔あふれる市民が暮らすまち(健康福祉)		
施策の目的	<p>「食」は生きていく上で必要不可欠なものであり、「食育」は生涯にわたって健康な心身を培い、豊かな人間性を育むために重要です。食育を「健康」「地産地消」「郷土料理」「家庭」の4つの視点から考え、新鮮で安心な地元の食材を使った我が家の味が並ぶ食事を、家族で、学校で、地域でいただき、臼杵の食文化を未来につなげる生涯現役のまちをめざします。</p>		
施策の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・「食」に関する行事・イベントを開催し、食と命の楽しさを学ぶ場をつくり、情報発信します。 ・子どもの頃から「食」に関する教育を実施します。 ・健康で自立した人生を送るため、生活習慣病予防のための保健指導や栄養相談を行います。 ・学校給食や飲食店で地元食材の利用を促進します。 		

<指標>

新規指標	指標名	説明・算式・引用	実績の推移						H31目標 上段:当初 下段:現在
			単位	H26	H27	H28	H29	H30	
	三食規則正しく食べている人の割合	欠食率の高い青壮年期の3食規則正しく食べている人の割合	目標	%	68.0	70.0	83.0	85.0	70.0
			実績	%	67.1	67.1	80	81	87.0
			達成率	%	-	98.7%	114.0%	97.6%	
	学校で食に関する指導を受けた児童・生徒の割合	栄養教諭等から年1回以上栄養指導を受けた市内の小中学校の児童生徒の割合	目標	%	100	100	100	100	80.0
			実績	%	52.6	94.7	100	100	100.0
			達成率	%	-	94.7%	100.0%	100.0%	
	「給食畑の野菜」生産者数	「のぞみ市場」や「吉四六市場」の地元生産者のうち、給食食材としての野菜の生産者数	目標	戸	70	70	70	70	100
			実績	戸	70	56	52	62	
			達成率	%	-	80.0%	74.3%	88.6%	
	臼杵市産野菜の利用率	学校給食での地元野菜の年間利用率(重量比)	目標	%	42.0	44.0	46.0	48.0	50.0
			実績	%	44.6	37.9	39.7	40.5	
			達成率	%	-	90.2%	90.2%	88.0%	
	学校給食での「給食畑の野菜」の利用率	学校給食での給食畑の野菜の年間利用率(重量比)	目標	%	35.0	36.5	38.0	39.0	40.0
			実績	%	34.0	34.4	36.2	36.6	
			達成率	%	-	98.3%	99.2%	96.3%	
			目標						
			実績						
			達成率	%					
			目標						
			実績						
			達成率	%					
指標の分析		<p>「三食規則正しく食べている人の割合」は、昨年同レベルでした。青壮年期は健診受診率も低く、働きかける機会が少ないことが要因のひとつと考えられます。「学校での食に関する指導を受けた児童生徒の割合」は、栄養教諭が配置されたことで100%になりました。「給食畑の野菜の生産者数」は、単品でも納品できる方を勧誘できたことで伸びました。「学校給食での臼杵市産野菜の利用率」や、「給食畑の野菜の利用率」は、天候に左右されるところが大きく、一年を通して利用量の多い人参やじゃが芋などをどれだけ安定して収穫・保管でき、各センターに納入できるかが鍵になります。今年度は、野津で安定して人参を収穫できたこと、それを臼杵センターに納入することができたことが、利用率が伸びた要因のひとつです。</p>							

<市民意識調査結果>

	領域名	必要度	満足度	
市民意識調査結果(H29調査)	見直し領域	2.30	1.80	
市民意識調査結果分析	<p>「満足度」は高いが「必要度」が低いという結果でした。しかし、食と大きく関係する生活習慣病の有病率は依然高い状況であり、健康な「食」が、健康維持、増進につながるという意識、関心が低いことが懸念されます。引き続き地道な事業を行っていきます。</p>			

<次年度以降の課題>

平成30年度以降の課題	<p>現在「第2期臼杵市食育推進計画」に基づき、食育事業を推進していますが、平成30年度に見直しを行い、平成31年度から「第3期臼杵市食育推進計画」を運用します。市民自身が、正しい知識を持ち取り組めるように、生活習慣病予防を意識した事業をより充実させる必要があります。家庭、地域、学校、関係機関等と連携、協力しながら施策を展開することが必要です。</p>
-------------	---

<施策を構成する主な事務事業一覧表>

事務事業名	事業内容	担当課 ※実施した課を記入	課の重点 ※運営計画記載	事業費(単位:千円)			課長評価	公共5カ年	他の関連施策コード
				H28年度実績	H29年度実績	H30年度見込み			
1 母子教室関係	発育発達につまづきのある児童を対象とした教室。小・中学生・高校生を対象に生活習慣病予防教室等。	子ども子育て課		2,432	2,025	2,493	—		I-2-4
2 食育推進事業	食育推進計画に基づく、関係機関と連携した食育推進のためのイベントの開催、臼味の普及	保険健康課	○	456	166	212	重点継続		I-1-2
3 乳幼児健康診査	4か月・10か月・1歳6か月・3歳6か月健診	子ども子育て課	○	23,612	21,270	27,020	重点継続		I-1-2
4									
5									
6									
7									
8									
9									
10									
合計				26,500	23,461	29,725			

<施策の今後の展開 ~担当課長評価>

進捗状況	課長評価
概ね順調 食育推進計画の4つの基本目標(市民に新鮮で安全な地元の食材を広める、臼杵の食文化を未来に伝承する、健康で自立した人生を送る、家族と一緒にの食卓で心と体を育む)達成に向け、関係課、関係機関と連携、協力しながらの事業実施が必要です。特に幼児、学童及び保護者への意識向上の取組みが必要です。	重点施策であり、前期計画終了(2019年)までに強化する

<施策の今後の展開 ~内部評価(内部検討会)>

進捗状況	内部評価
概ね順調 食育推進計画の4つの基本目標(市民に新鮮で安全な地元の食材を広める、臼杵の食文化を未来に伝承する、健康で自立した人生を送る、家族と一緒にの食卓で心と体を育む)達成に向け、関係課、関係機関と連携、協力しながらの事業実施が必要です。特に幼児、学童及び保護者への意識向上の取組みが必要です。	重点施策であり、前期計画終了(2019年)までに強化する

<臼杵市行財政活性化推進委員会による外部評価:最終>

評価のコメント	外部評価
野菜や魚など臼杵のものをなるべく臼杵で消費できる地産地消の仕組み作り等(特に加工)「強化」が必要。	強化

<臼杵市行財政活性化推進委員会を受けての市の取組>

地産地消の観点で、地元食材を使ったバランスのとれた料理教室や、郷土料理講習会等を実施していきます。「臼六オープンラボ」の活用により、地元食材の加工品の開発を促進していきます。また、「臼杵の地もの」認証により加工品の活用促進とブランド化を進めます。